

やあ！お元気ですか。

《編集・発行・問合せ先》

伊万里市ボランティア連絡協議会
(伊万里市松島町 391-1 市民センター1F)
伊万里市社会福祉協議会内
電話 0955-22-3931

当情報紙への感想・要望・ご意見、または各種ボランティアのご相談など、お気軽に上記へお寄せ下さい。



< 今月の紹介内容 >

(2 ページ)

- ボラ連研修会報告
認知症を学び
地域で支えよう

(3 ページ)

- 田代一茂先生を偲ぶ
会に出席して
- 学校紹介・牧島小学校

(4 ページ)

- つぶやき
ありがとうございました

♡♡ 伊万里をつくり 市民とともに育つ 図書館 ♡♡

伊万里市民図書館の清掃に参加しましょう

❁ 実施月日: 11 月 17 日 (土)

雨天時の場合も作業は実施します

❁ 作業時間: 8:30 ~ 9:45

当日は、草取用具、軍手、タオル等
をご持参の上ご参加下さい



<主催 伊万里市ボランティア連絡協議会>



図書館内庭園

前は 6 月 30 日に実施しました
あれから 5 ヶ月
新たな気持ちで館内や庭園の
清掃にご協力ください



おたっしや倶楽部

第 18 回ふれあい
ステージの楽しい写真です
赤いバンダナが
良くお似合いですね



素敵な笑顔
ありがとう

回
覧

--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

伊万里市ボランティア連絡協議会 研修会 報告

「認知症を学び地域で支えよう」

9月19日(水) 市民センター「一般教養室2」にて、13時30分よりボランティア研修会を行いました。

『伊万里市地域包括支援センター』と『伊万里地区認知症の人とその家族の会 ひまわり会』のご協力のもと、「認知症を学び地域で支えよう」というテーマで、認知症の様々な症状などについてのご講話や、ご家族の体験されているリアルなお話なども聞かせていただきました。

認知症の方への接し方「三つの“ない”」を学びましたので、ご紹介いたします。

- ① 驚かせ“ない”
- ② 急がせ“ない”
- ③ 自尊心を傷つけ“ない”

また《ユマニチュード》について、山元記念病院看護部の認知症ケア専門士の方からご講話いただき、「ユマニチュードとは、優しさを伝えるケア技術（見る・話す・触れる・立つ）」と教えていただきました。

これまで、「“認知症”の方は、何にもわからなくなっておられる」、「ご家族は大変だ」というくらい認識でしたが、研修を受けて、地域包括ケアシステムやボランティア支援グループなどの受け皿があることが分かり、心強いと思いました。

(文責：川内)

「研修会に参加して」 犬塚 智子さん

伊万里市ボランティア連絡協議会主催の「認知症を学び地域で支えよう」の講演会に参加いたしました。

認知症とは、脳の細胞が死んだり、働きが悪くなる病気で高齢者に多いけれども、誰でもなる可能性があるそうです。

症状は、物忘れがひどくなる、理解・判断力がおとろえる、人柄が変わる 等々です。

まわりの理解ある接し方で進行を遅らせ現状をながく維持することが出来ます。

認知症の方に対する接し方は、やさしく話を聞く、ゆっくりしたペースでスキンシップを心がける、自尊心を傷つけないように、必要以上の介護をしない。

認知症のことをよく知り、さりげなく、ほんのちょっとだけの援助と見守りを心がけたいと思います。

少子高齢化で自宅での介護や支え手不足で、高齢者にとり将来が不安です。そのため地域での支え合いが必要です。

元気なうちは支え手であり、出来なくなったら支援を受ける立場になっても、安心して暮らせる街になってほしいです。



皆さん熱心に受講いただきました

田代 一茂先生を偲ぶ会に出席して

高野 公子さん

生前に親しくされていた方々のお話を聞くにつれ、先生が成し遂げられた偉業を深く知ることが出来ました。

私が先生と会ったのは、主婦十数名が黒髪学園でボランティアをしている時のことです。

ある日、先生から子ども達の教室へ入って下さいと頼まれ、私たちは障がい児とのふれあいが不慣れなので躊躇しました。お絵かき等を見守るだけのお手伝いで、その時は、先生の意図が分かりませんでした。今思うと障がい児への理解者を増やすことが目的だったのだらうと思います。

先生は、養護学校を退職後、「一粒園」と「いまりの里」の福祉施設建設に向けて活動を始められました。また、焼物作りにも精力的で「一粒園」の活動資金にも貢献されていました。私は、その頃に作られた作品に息吹を感じます。

その当時私は、市社会福祉協議会で、県最初のボランティアコーディネーターとして、手探りで仕事をしていたので、ボランティア活動のあり方等を先生に相談し、ご指導と応援をして頂きました。

退職してから、「いまりの里」で先生と一緒にボランティアをしている間に、利用者の人たちの心を理解出来るようになりました。法人化した「いまりの里」でも、ユーモア溢れる先生を囲んで、賑やかに楽しく過ごせたことを思い出します。

先生が出版された、詩集「小さな仏たちのなみだ」にあるような、誰にでもやさしく、相手の立場に合わされる先生の生き方に教えられ、自分の心の有り様を反省し、恥ずかしい思いをしながらも楽しくお付き合いが出来ました。私にとっては、まさに仏様のような存在の方でした。

亡くなられて1年、私にはまだ空白の時間が続いています。



田代 一茂先生

学校紹介

牧島小学校

牧島小学校区には、絶滅危惧種であるカブトガニの繁殖地である多々良海岸（平成27年10月に国天然記念物指定）があります。本校の6年生は、平成18年度ごろから、カブトガニの幼生飼育と環境保全活動を行っています。カブトガニの幼生を飼育し、7月中旬に放流しています。カブトガニの産卵時期に合わせて行われる多々良海岸の清掃活動にも参加しています。今年は、大雨や台風の影響で、海岸に流れ着くごみや流木が多く、清掃をするのが大変でした。私たちは、いつまでも、カブトガニが産卵のために戻ることができるように、多々良海岸の環境を守り、育てていきたいと思っています。



多々良海岸清掃

また、6年生は、お世話になった地域に感謝の気持ちを表そうと、2学期末～3学期の期間に通学路の清掃活動を行っています。3つのルートに分かれて、ごみ袋一杯になるほどのごみを拾っています。

地域の奉仕活動だけでなく、全校児童でペットボトルキャップを集めたり募金活動をしたりして社会のために役立つ活動も行っています。



カブトガニ幼生放流

『最近の〇〇は・・・』

『最近の〇〇』のマルの中には、何を思い浮かべましたか。天気、家電、政治、子ども、親などいろいろ思い浮かんだと思います。

もう死語になっていますが、1980年代に「新人類」という言葉が流行しました。最近では、「ゆとり（教育）世代」と言われ、また「最近の若い者は・・・」と、どの時代でも口にされています。多分、みなさんも「最近の若い者は・・・」と言った事も、言われた事もあると思います。

さて、1995年は、阪神淡路大震災を機にボランティア元年と言われるようになり、災害ボランティアを始めとして、一気にボランティア人口が増えました。

実は、これよりも18年も前の1977年から厚生労働省が、小・中・高校をボランティア協力校として指定し、幼児・高齢者・障がい者等との交流活動を通して福祉教育を推進していました。しかし、この当時活躍していたボランティアの方々は、ボランティアについて学ぶ機会が少なく、実際に活動する中で経験等を積み重ねてボランティア観を確立してきました。

つまり、ボランティアについて学校で習う時代に育った人たちと、そうではない人たちとの間には違いがあるのです。しかし、災害ボランティア活動の現場では、多世代の人たちがチカラを合わせて取り組む光景もよく見えます。このように、目的と気持ちを一つにして一生懸命に取り組んでいる姿は、まさにボランティアの真骨頂だと感じます。そして、ボランティアに対する多様化した価値観が、世代等を超えて一つになった瞬間でもありま

つ・ぶ・や・き

す。しかし、いつの時代も

「最近の〇〇」は、無くなり

ません。なぜなら、物事の状態は

刻々と変化し続け、そのスピードも加速していくこととは逆に、こうした変化に順応するチカラは、価値観が固定化されるにつれて、年々衰えるからです。

最後に、様々な場面で世代を超えて一つになるためには、学校で学んだ事だけではなく、経験から得られた先人たちの教えを継承することも大切だと思います。

よって、「最近の〇〇は・・・」と、口にしている人の言葉を煙たがらずに、耳を傾ける必要があるのかもしれない。

伊万里市社会福祉協議会

地域福祉活動コーディネーター 西田 晃一郎



♥ありがとうございました♥

使用済・未使用切手、書き損じハガキ、ベルマーク、プルタブ、飲料水のボトルキャップ、古タオル、コーヒーのクーポン券など（9月1日～末日 受付分）



- 石井 正徳 (松浦町)
- 井手 豪 (新天町)
- 井手口正直 (木須東)
- 伊藤美代子 (山代町)
- 岩崎志げの (二里町)
- 岩政ヒロ子 (大坪町)
- 大串 忠経 (船屋町)
- 梶山 妙子 (立花町)
- 加々良良子 (松浦町)
- 川久保公子 (山代町)
- 川本 守 (二里町)
- 久保ミオ子 (大川町)
- 小柳登志子 (脇田町)
- 下川 副子 (大川町)
- 宗 泉 (伊万里町)
- 立川 和幸 (木須町)
- 知北 清子 (二里町)
- 土田 美紀 (東山代町)

- 辻丸 直子 (福岡市)
- 出口 貫二 (黒川町)
- 中尾 節子 (山代町)
- 中倉 信子 (東山代町)
- 中島 勝正 (大坪町)
- 中島美津子 (大坪町)
- 廣瀬 富雄 (大坪町)
- 深江千鶴子 (山代町)
- 宝蔵寺タネ子 (大川内町)
- 前川 伸江 (大川内町)
- 前田 正子 (大川内町)
- 前田 真理 (脇田町)
- 松枝美保子 (脇田町)
- 松永三枝子 (立花町)
- 丸尾 定 (大川町)
- 山内 純子 (立花町)
- 山口 洋子 (陣内)
- 山下 和美 (松浦町)
- 横浦 香 (山代町)

- アイ・セレモニー[株] (松島町)
- 伊万里カトリック幼稚園 (二里町)
- 伊万里商工会議所女性会 (新天町)
- 伊万里市母子寡婦福祉連合会
- コガ生コン伊万里工場 (東山代町)
- 佐賀県退職公務員連盟
- 伊万里有田支部
- さくら保育園 (山代町)
- 南波多保育園 (南波多町)
- 滝野小中学校 (東山代町)
- 立花台3丁目健寿会 (立花町)
- 西円蔵寺いきいきサロン (立花町)
- 八正堂鍼灸院 (大坪町)
- 南波多谷口区
- 南波多原屋敷区
- ユウシード東洋 (新天町)
- 二里公民館
- 南波多公民館
- 伊万里市教育委員会
- 伊万里市福祉課社会福祉係

- 旭屋百貨店 (松浦町)
- [株]市丸建設 (波多津町)
- いまりの里 (大坪町)
- 伊万里高校 (二里町)
- 川原商店 (東山代町)
- 木須よろう会 (木須町)
- 栄町区 (栄町)
- 里5区有志 (東山代町)
- 三和薬局 (立花町)
- 塩屋の藤 (黒川町)
- 城女性部 (山代町)
- 長生園 (立花町)
- 長崎蒲正 (二里町)
- 野口商事 (山代町)
- はたち会 (大川内町)
- ひさご (浜町)
- 吉永建設 (二里町)

【敬称略・順不同】